THE NIKKAN KENSETSU TIMES

2019（平成31）年
4月23日（火曜日）第14494号
千葉版

昭和41年12月14日　第３種郵便物認可　©日刊建設タイムズ社2019

# 日刊建設タイムズ

www.k-times.com

発行所　日刊建設タイムズ社
〒260-0854　千葉市中央区長洲1-33-15
タイムズビル
電　話043-225-5911　ＦＡＸ043-224-4136
Eメール info@k-times.com
日刊（土・日・祝日休刊）
購読料　１か月　7,700円（税抜）
６か月 46,200円（税抜）

ASK ME！
地質調査・地盤解析・土質試験
すべての業務を自社で完結
〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷1-30-5
TEL.043-275-2311 http://www.chiba-eng.co.jp
千葉エンジニアリング株式会社

きょうの紙面

公共　東総衛生長寿命化計画　２か年で光パーク改修　2
民間　君津地域開発許可／新昭和ウィザース専住等　2
民間　我孫子市工事一覧／鹿島で電力中央研新本館　3
民間　中央住宅／柏に２階建戸建て住宅2828㎡新築　3
公告　市原市水の江小学童保育室併用校舎増築工事　7
入札　ＮＡＡ／新ランプＩＤ整備４億円で日本電気　5

# 新総合実習棟は実施設計

## 管理棟改修で仮設校舎リース

### 県商工労働部■市原高技専整備事業

県商工労働部産業人材課は、市原高等技術専門校整備事業で本年度、新総合実習棟の実施設計や管理棟大規模改修に伴う仮設校舎のリースなどを予定している。事業費は、県の当初予算に7061万3000円を計上するとともに、限度額2億5100万円の債務負担行為を設定した。債務負担行為は新総合実習棟の実施設計7400万円と仮設校舎のリース1億7700万円。ほかに事前家屋調査1081万3000円と国有地購入費等5980万円を計上している。



大規模改修などを実施する市原高等技術専門校

同事業は、施設の老朽化や耐震性の不足などから、市原高等技術専門校（市原市平田981―1）の実習棟の建て替えや管理棟の大規模改修を実施する。昨年度は、新総合実習棟の基本設計を荒井設計事務所（君津市久保4―4―10）、管理棟大規模改修の実施設計を千町村建築研究所（千葉市中央区新宿1―2―3）にそれぞれ委託した。委託金額は、新総合実習棟の基本設計が1228万円（消費税抜き）、管理棟大規模改修の実施設計が1300万円（同）。新総合実習棟の基本設計は県土整備部営繕課、管理棟大規模改修の実施設計は同施設改修課から発注。新総合実習棟の実施設計も営繕課に発注業務を依頼する予定。

新総合実習棟は、塗装科、電気工事科、溶接非破壊検査科の入る「総合実習棟」と、ビルメンテナンス科の入る「ビルメンテナンス実習棟」、「自動車整備科棟」の3棟のうち、自動車整備科棟を除く2棟を取り壊し、新総合実習棟に集約して建て替える。

新総合実習棟の建物規模は、基本設計の委託段階でS造平屋建て延べ約2687㎡としていた。既存施設は、総合実習棟がS造2階建て延べ3001・28㎡（75年建設）、ビルメンテナンス実習棟がS造平屋建て延べ830・42㎡（64年建設）。

また、管理棟は大規模改修を実施する。本年度に仮設校舎をリースし、2020年度に着工する。施設は74年7月の竣工で、建物規模はRC造3階建て延べ約1782㎡。

全体の事業スケジュールは、本年度に新総合実習棟の実施設計と管理棟仮設校舎のリースを行い、20年度下半期に管理棟大規模改修工事に着工。工事を20～21年度の2か年で実施、21年度上半期の竣工を目指す。新総合実習棟は21年度に着工し、21～22年度の2か年で整備する。その後、22～23年度の2か年で既存の実習棟を解体し、全体を完了させる。

市原高等技術専門校は、職業能力開発促進法に基づき職業能力開発を行う目的で設置された施設。高校や中学校を卒業して就職しようとする人や、転職して新しい職業に就こうとする人などが就職に必要な技術や知識を身につけられるよう訓練を実施している。訓練科は自動車整備科、電気工事科、溶接非破壊検査科（旧プラント保全科）、塗装科、ビルメンテナンス科の5科。

同校は59年4月に、板金科、溶接科、電気機械科の3科を設置した五井市原職業訓練所として開設。その後、市原職業訓練校、市原高等専修職業訓練校、市原高等職業訓練校などの改名を経て、74年度から施設名称を市原高等技術専門校とした。

# 千建協京葉支部に賛同

## 休日に官民90人余

### 浦安・舞浜で高潮堤防清掃

（一社）千葉県建設業協会京葉支部（尾頭博行支部長）は21日、浦安市における地域貢献活動の一環として、毎年恒例の「舞浜高潮堤防ボランティア清掃」を行った。日曜日のこの日は、会員62人をはじめ、県葛南土木事務所（9人）、浦安市役所（5人）、浦安商工会議所青年部（14人）からも参加。宮下直也・葛南土木事務所長や浦安市の橋野浩・環境部長らも加わり、総勢90人余がともに汗を流した。

（3面にボランティア清掃活動に参加した京葉支部会員）

#### 若い世代引き継ぐ建設業の真の姿を

清掃作業に先立ち、主催者を代表して尾頭支部長は、支部管内の浦安市において、液状化による甚大な被害を受けた東日本大震災から8年が経過したことを指摘。加えて、政府の地震調査委員会が、千葉市での今後30年間の震度6弱以上の地震発生の確率を85％以上としたことに言及。「それが、いつ京葉地域で発生するかも分からない」との危機感を示したうえで「常日頃から、これらの災害にも対応できるよう心掛けておく必要がある」との心構えを強調した。

一方、地域住民の生命・財産を守るための安全対策が求められる中で、建設業界の重要性が高まる傾向について「私たちは常に地域と連携し、住みよいまちづくりに寄与する」と言及。さらに「元気な建設業界の姿をアピールすることで、魅力ある職場として若い世代に引き継いでいきたい」との決意を示し、あいさつとした。

#### 深刻な漂着ごみ

この日の清掃場所は、浦安市舞浜2丁目の旧江戸川舞浜高潮堤防護岸で、舞浜大橋から堀江橋、舞浜ローズタウン交差点堤防側の約800m。漂流・漂着ごみをはじめ、堤防に捨てられた一般ごみやペットボトル、あき缶などを分別回収した。浦安市の河川や海岸では、上流部からのごみや東京湾からの漂着ごみが流れ着くことが、深刻な問題に発展。特に、10年以上前に整備した舞浜高潮堤防護岸には大量のごみが漂着し、これらが、三番瀬や市川野鳥の楽園の水辺に通じることがわかっている。この日に収集したごみは、会員企業のトラックで浦安市のごみクリーンセンターに搬送した。

# 館山市地域交通網計画

## 支援業務のプロポ公告

### 広域ネットワーク案を検討

館山市総合政策部企画課は、昨年度から「館山市地域公共交通網計画」の策定を進めている。本年度は、昨年度で実施した基礎調査の結果や分析内容を踏まえ、基本方針、目標、施策、実施事業などについて検討し、計画案をまとめる。計画案の策定では、路線の見直しや新たな交通システムの導入等の具体策を策定するとともに、南房総市を含めた広域のネットワーク案について検討する。

今月22日には「館山市地域公共交通網形成計画策定支援業務委託」の公募型プロポーザルを公告し、計画の策定に伴う支援業務を実施する事業者の募集を開始した。

参加申請書及び提案書の提出を来月22日まで受け付け、参加資格審査結果を同24日に通知する。その後、同28日にプレゼンテーションによる審査を行い、最優秀提案者を選定。選定結果は同30日に通知する。

参加資格要件は、入札参加資格者名簿の大分類「調査・計画」、中分類「交通関係調査」または「地域計画」に登録していること、など。履行期間は2020年3月30日まで。提案上限額は424万6000円（消費税込み）。

同計画は、将来にわたり持続可能な公共交通網をつくり上げ、観光などの地域特性を発揮したまちづくりを行うことを目的に、18～19年度の2か年で策定する。

昨年度は、市民アンケートや関係団体へのヒアリング調査など基礎調査を実施し、課題の抽出などを行った。

本年度は、昨年度の調査結果を踏まえ、基本方針や目標、方向性、施策などを立案し、地域公共交通会議などの意見等を聴きながら計画書をまとめていく。

具体的な業務の内容は▽公共交通を取り巻く課題整理▽公共交通維持に係る費用の分析▽地域公共交通網形成計画の策定▽館山市地域公共交通会議（法定協議会）の運営支援、など。

計画の策定では、地域公共交通網に関する基本方針を設定し、基本方針をもとに実施目標を設定。基本方針や目標をもとに、各方針・目標ごとの方向性を定め、施策に基づく具体的な実施事業を立案する。施策の立案では、路線の見直しや新たな交通システムの導入等の具体策をまとめる。

計画の策定にあたっては、生活圏を共にする南房総市の状況を加味し、両市にまたがって運行されている鉄道や路線バスのあり方を検討するとともに、南房総市を含めた広域の地域公共交通ネットワーク案を検討。交通結節点となりうる場所や幹線軸・支線軸等を明らかにした将来の理想像およびイメージ図を作成する。

なお、昨年度の基礎調査はランドブレイン（東京都千代田区平河町1―2―10）が担当した。

# ドッズ㈱ミッドランド

## ネクジットの施工

### 柏市に自動車販売店等

ミッドランド㈱（茨城県水戸市大塚町1309―12）は柏市弥生町1387―23ほかで、自動車販売店舗と修理工場で構成する『（仮称）ジャガーランドローバー柏店新築工事』を進めている。㈱ネクジット（大阪府大阪市北区豊崎1―11―19）の施工で着手しており、9月30日の完成予定。

規模は2階建て、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）に基づく工事対象延べ床面積1344・11㎡。

今後の工程は▽基礎＝6月上旬まで▽造成＝5月上旬～6月下旬▽鉄骨建て方＝6月10日～同月下旬▽土間コン＝7月上旬▽外構付帯工＝7月上旬～8月中旬▽外壁＝7月上旬～8月上旬▽外部サッシ＝7月中旬～8月上旬▽内装＝7月下旬～9月上旬▽外構＝8月中旬～9月上旬▽各種検査＝9月14日～同月下旬――となっている。

# 千葉土屋で実施設計

## 成田市

### 八富成田斎場の空調改修

成田市環境部環境衛生課は「八富成田斎場空調設備改修工事実施設計業務」の一般競争入札を19日に開札し、千葉土屋建築研究所（千葉市美浜区中瀬1―6）に委託することを決めた。委託金額は予定価格418万8000円（消費税抜き）に対し410万円（同）。最低制限価格は257万円（同）だった。

委託工期は本年9月20日まで。工事は2020年度に着工する計画で、事業費には1億7736万4000円（消費税込み）を見込む。

主な工事内容は▽式場系統、待合系統、火葬場系統、炉室系統の各種空調機器類（冷温水発生機、冷却塔、ポンプ類、エアハンドリングユニット等）及び自動制御機器盤類の撤去・新設▽機器更新に伴う配管・ダクトの撤去・新設▽機器更新に伴う電気工事▽設備機器、配管、ダクト、電気設備等の撤去・更新に係る建築工事など。

本年度は、空調設備の実施設計のほか、18年度に策定した長寿命化計画に基づき、火葬炉改修工事と臨時駐車場の舗装工事を実施するほか、利用者の安全面に配慮したフェンスを設置する。工事費は当初予算に4257万円を計上。第1四半期に一般競争入札を公告する予定。長寿命化計画の策定支援業務はパシフィックコンサルタンツ（千葉事務所・千葉市中央区新町1―7）が担当した。

同斎場の所在地は成田市吉倉124―11地先。成田市、八街市、富里市が1992年度に共同で設置し、管理運営を行っている。敷地面積は約1万4908・6㎡。建物規模はRC造一部S造地下1階・平屋建て延べ2720・60㎡。

創業60年信頼と実績
有限会社 本間鉄店
東京都足立区綾瀬7-4-3
地方メーカー直送　在庫販売3箇所
TEL 03-5616-3311　FAX 03-5616-4411
営業品目　鉄筋異形丸鋼　一般鋼材　住宅基礎鉄筋　切断加工　鉄鋼二次製品　土木建築資材
鋼材市場価格ホームページで公開　本間鉄店　検索

ICTトータルステーション導入実績 H.25.6

生産性向上　常に出来高を確認しながら作業が出来るため、施工時間が短縮
施工品質向上　常に測定を行いながら施工するため、施工品質が向上
コスト削減　丁張と検測作業が不要になるため、人件費の削減
安全性向上　稼働中の機械周辺に検測作業員が立ち入る必要がないため接触事故防止、安全性向上

| トータルステーション付保有機械 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ブルドーザ | グレーダー | 切削機 | バックホウ | フィニッシャー |
| D21P | MG230Ⅲ(3.1m) | W210 | 320E(0.7) | 1803-3i |
| D3K | 12M3(4.3m) | | | HA60W |







東和道路株式会社
千葉市若葉区高品町230-1
TEL 043-233-2271　FAX 043-233-1194
http://www.touwadouro.co.jp/　touwadouro@mtf.biglobe.ne.jp
ISO9001 H.22.12取得
ISO14001 H.23.12取得
OHSAS.18001 H.23.12取得

無振動・無騒音解体工法
解体工事請負
移動式クラッシャー
超ロングブーム解体機（５２ｍ）

営業種目
●重機・一般土木工事
●建造物解体工事
●斫・毀し工事
●産業廃棄物収集運搬
中間処理・最終処分

■総合中間処理場
・千葉中央リサイクルセンター
０４３（２６６）０１０９
・千葉北リサイクルセンター（木くず）
０４３（２５０）３７０５
■こて橋最終処分場（管理型）

豊富な技術と経験を有する
丸徳興業株式会社
〔本社〕　〒263-0021
千葉市稲毛区轟町５－３－１１
☎０４３（２５５）１３１６㈹
〔花見川事業所〕　〒262-0043
千葉市花見川区天戸町１３２０－５
☎０４３（２５７）６１０６㈹